

【テクニカルインフォメーション】 「JASO GLV-1」について

2019年6月にJASOから乗用車ガソリンエンジンオイル規格である「GLV-1」のマニュアルが公開されました。2019年10月より「GLV-1」規格が記載されたオイルが発売されます。では、この「GLV-1」規格とは何なのか、以下にわかりやすく解説致します。

【規格概要】

GLV-1規格はOW-8、OW-12といった超低粘度エンジンオイルを対象とした規格です。特徴はTOYOTA・日産といった日本製のエンジンを使用した省燃費試験やAPI SP ILSAC GF-6で使用されているエンジンを用いた動弁系摩耗試験や清浄性試験を取り入れている点です。この規格が制定されることで、消費者がより安心して超低粘度オイルを使用することが可能となります。

【なぜ、このような規格が作られたのか】

日本の車メーカーは省燃費のために低粘度オイルを以前から使いこなしてきました。例を挙げるとHONDAより「ウルトラGREEN:OW-16相当」が2009年頃より発売され、続いて「ウルトラNEXT:OW-8相当」が発売されています。2020年5月よりAPI SP GF-6が発効され、OW-16がようやく発効されますが、日本側としてはアメリカのAPI/ILSACの規格を制定するスピードでは遅いと判断しました。

そのためオイル開発の観点から、以前の規格にも使用できるように後方互換性を大事にするアメリカ側と、対象車種が少なくても専用の低粘度オイルを使用して燃費を稼ぎたい日本側とで考え方の違いが生まれてしまい、日本独自の規格制定に至ったのだと考えられます。

【今後どうなるか】

2018年現在OW-16以下のオイルの販売比率は全体で5%しかありません。^{※1}

詳細を見ると、車を買ったときに入っているOW-16以下のオイルは全体の14%を占めますが、カー量販店や整備工場では軒並み10%を下回るシェアしかありません。

そのため、OW-8、OW-12のシェアもすぐには広まらないと予測されます。

消費者目線で考慮すると、ガソリンエンジンオイル規格として「API, ILSAC, ACEA」に続いて「JASO」が出てきたことで、更なる市場の混乱が予想されます。

当社では今後の市場動向を常に把握し、GLV-1認証オイルを発売するかどうかを検討して参りたいと考えております。

※1 潤滑経済編集部 潤滑経済 5月号 自動車用潤滑油の市場動向(2019)





YARIS

TOYOTA



燃料

指定燃料	容量 [L] (参考値)
・ 無鉛レギュラーガソリン ・ バイオ混合ガソリン (レギュラー) *	36

* エタノールの混合率 10%以下、または ETBE の混合率 22%以下のガソリン (酸素含有率 3.7%以下) を使用することができます。

エンジンオイル

指定銘柄	容量 [L] (参考値 *)	
	オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換
推奨: トヨタ純正モーターオイル GLV-1 0W-8 — JASO GLV-1、SAE 0W-8 適合: トヨタ純正モーターオイル SN 0W-16 — API SN/RC、SAE 0W-16 トヨタ純正モーターオイル SN PLUS 0W-20 — API SN PLUS/RC、ILSAC GF-5、SAE 0W-20 トヨタ純正モーターオイル SN 5W-30 — API SN/RC、ILSAC GF-5、SAE 5W-30	3.3	3.6

* エンジンオイルの容量は交換する際の目安です。オイル量の確認は、エンジンの暖機後にハイブリッドシステムを停止し、5分以上経過してからレベルゲージで行ってください。

ださい。

■ エンジンオイル推奨粘度

下記図に基づき、外気温に適した粘度のものをご使用ください。



オイル粘度について (例として 0W-8 で説明します):

- ・ 0W-8 の 0W は、低湿時のエンジン始動特性を示しています。W の前の数値が小さいほど冬場や寒冷時のエンジン始動が容易になります。
- ・ 0W-8 の 8 は、高温時の粘度特性を示しています。粘度の高い (数値が大きい) オイルは、高速または重負荷走行に適しています。

■ 指定エンジンオイル

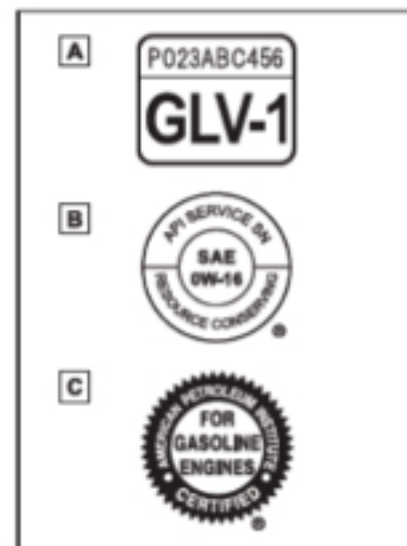
JASO GLV-1 規格に合致したオイルをご使用ください。JASO GLV-1 0W-8 は、新車時に工場充填されている推奨オイルであり、優れた省燃費性を発揮できます。JASO GLV-1、SAE 0W-8 が入手困難な場合は、以下のオイルもご使用いただけます。

0W-16 : API 規格 SN PLUS/RC、SN/RC

0W-20、5W-30 : API 規格 SN PLUS/RC、SN/RC、SM/EC、

ILSAC 規格

なお、JASO 規格合格油の缶には JASO GLV-1 マークがついています。



A) JASO GLV-1 マーク

B) API マーク

C) ILSAC CERTIFICATION マーク



YARIS

TOYOTA

燃料

指定燃料	容量 [L] (参考値)
・ 無鉛レギュラーガソリン	▶ FF (前輪駆動) 車 40
・ バイオ混合ガソリン (レギュラー) *	▶ AWD (4 輪駆動) 車 42

* エタノールの混合率 10%以下、または ETBE の混合率 22%以下のガソリン (酸素含有率 3.7%以下) を使用することができます。

エンジンオイル

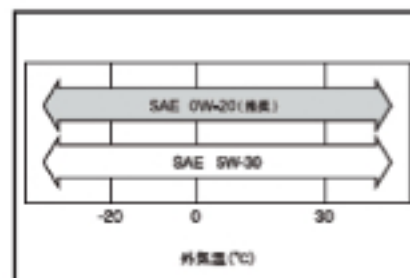
▶ 1KR-FE エンジン搭載車

指定銘柄	容量 [L] (参考値*)	
	オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換
推奨： トヨタ純正モーターオイル SN PLUS OW-20 — API SN PLUS/RC, ILSAC GF-5, SAE OW-20 適合： トヨタ純正モーターオイル SN 5W-30 — API SN/RC, ILSAC GF-5, SAE 5W-30	2.6	2.8

* エンジンオイルの容量は交換する際の目安です。オイル量の確認は、エンジンを暖機後に停止し、5 分以上経過してからレベルゲージで行ってください。

■ エンジンオイル推奨粘度

下記図に基づき、外気温に適した粘度のものをご使用ください。

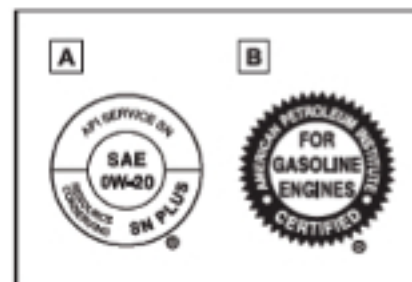


オイル粘度について (例として OW-20 で説明します) :

- ・ OW-20 の OW は、低温時のエンジン始動特性を示しています。W の前の数値が小さいほど冬場や寒冷時のエンジン始動が容易になります。
- ・ OW-20 の 20 は、高温時の粘度特性を示しています。粘度の高い (数値が大きい) オイルは、高速または重負荷走行に適しています。

■ 指定エンジンオイル

API 規格 SN PLUS/RC、SN/RC、SM/EC か、ILSAC 規格に合致したオイルをご使用ください。OW-20 は、新車時に工場充填されている推奨オイルであり、優れた省燃費性能を発揮できます。OW-20 が入手困難な場合は、5W-30 もご使用いただけます。なお、ILSAC 規格合格油の缶には ILSAC CERTIFICATION (イルサックサーティフィケーション) マークが付いています。



▶ A API マーク

▶ B ILSAC CERTIFICATION マーク